



2024年度 ひかり くらすだより



敦賀教会幼稚園 園長 有岡史季

7月19日 発行 執筆者 岡林何奈

少しづつ暑くなる日々が、夏の訪れを感じさせてくれます。早くも1学期最後の行事リレー行事に4月に幼稚園のリーダーとして、保護者としての生活にも少しづつ慣れ、自己を発揮してのびのびと過ごせることができた。友達と笑いあふことができたこと、涙山ありましたが、お互いの存在を認め合う中で、友達と過ごす喜びを味わいました。心も身体も大きく逞しく成長した子どもたち、本当に頼もしいです。この成長と共に2学期への準備はじめることができたこと、一人ひとりの姿を振り返り、備えていきたいと思えます。

さて、明日からは幼稚園生活最後の夏休みが始まります。好きは遊びにじっくりと集中したり、植物や生き物などの自然と触れ合ったり、幼児期の学びができたことと大げさに過ごすことにしたい。そして就学に向け、身の回りの物の管理や身支度、整理整頓など、一人でできることを少しずつ増やしていきたいです!! 休みの間も、ひかり組のみんなはとて家の色々なところに神様の気配を感じることができるといいように、お祈りしています。

★お茶会★

保護者の特別行事、夏の茶会が8月22日に行われます。夜の幼稚園で過ごす特別はひと時です。また今年度も「若狭湾 自然はとらえ」に参加し、海を泳いだり磯観察を楽しんだり、海での豊かさを体験も思いやりを感じたいと思います。当日一人の休日もは、笑顔あふれる時間をみんなで作るのんびりとしたひと時を過ごせるように...最高の夏の思い出を作りたいです。体調を整え、元気に登園してきてくださいね!!

△夏休みについて△

自分ができることが増え、幼稚園のリーダーとして頼もしい一園を見ることができるといいように子どもたちですが、まだまだ甘んじたい気持ちがあります。さびしさをしのぐための時間、やゆたりとした空間で絵本を読んでみる時間、ほじ...木野矢子が家の近くでじっくり関わる時間があることで、心が満たされ、自分も大げさに存在できることと実感しています。夏休みもそれぞれの場所で、楽しく過ごせるように、心よりお祈りしています。

遊びの中の学びの芽🌱 《エピソード：色水遊び》🐟🌈🌟

気持ちの良い水筒のもと、この時期ならではの遊びも存分に楽しんで子どもたち。様々な色の色水が混ざり合う様子を楽しんで、シャワーさんに化身してやりとりをたのびました。それだけでなく思い思いに楽しんでました。みんなは、おぼろげ透明のキャップで遊んでいたAちゃんも机の上にこぼれた色水を集めて水たまりを作り、指で混ぜ始めた。その様子を見つけた教師が「さあ、画用紙を用意するよ」と、水たまりの上に画用紙を置いて押してあげました。画用紙を置いたおぼろげ、模様を転写させて遊び始めた。その後一人の遊びがどんどん周りに広がっていき、テーブルの色水遊びのカーテンが並びました。

《学びの芽》これまでに経験から得た知識(物の特性や仕組みなど)を活かして試行錯誤しながら遊ぶ姿、また得た気づきを友達と共有して遊びを深める姿から、「思考力の芽生え、や・協同性、が育まれていることがわかりました。

★乾いた画用紙は、夏の茶会ひんがの映画館で使用可能なキョービにアップグレード。子どもたちと一緒に準備を進めています。